

「手や指をたくさん動かそう 体を動かそう（昔遊び）」

【ねらい】

- 昔から親しまれている遊びの面白さを体験しよう。
- 手や指を使った運動に挑戦し、面白い部分を見つけよう。
- 最後まで挑戦しよう。

【学習の流れ】

1. 課題とめあての確認をする。

2. 手や指を使った運動（昔遊び）をする。

- ・けん玉 ・おはじき ・だるま落とし ・ろくむし ・ねことねずみ
- ・おととと ・お手玉 ・紙飛行機 ・ゴムとび ・たんぼおに
- ・かかし ・こま ・あやとり ・輪投げ ・竹とんぼ など

※上記の中から、児童の実態に応じて教員が選択して行ったり、内容を変更して行ったりします。

3. 振り返りをする。

- ①楽しかったことや得意だったことを考える。
- ②活動の中に見つけた楽しさを発表する。

担任の先生・保護者の皆様へ

新年あけましておめでとうございます。とら年の2022年、たくさんのことに「トラ（寅）イし、成長する子供たち」になるように願っています。また、感染症が再び蔓延してきています。感染防止に努めつつ、子供たちの活動に取り組んでいきたいと思えます。

今週の小集団活動では、「手や指をたくさん動かそう・昔遊びを楽しもう（昔遊び）」を行いました。昔遊びの中には、指先の巧緻性を必要とする遊びがたくさんあります。また、歌を歌いながら遊ぶ伝承遊びや片足跳びやゴム跳びなど、笑いながら楽しくできる遊びも多くあります。

しかし、普段あまり使っていない指先の活動に苦戦してイライラしたり、できないことで活動が嫌になってしまったりすることもあります。今回は、「とにかくやってみる」「何回も挑戦する」を合言葉に活動し、取り組めたことや挑戦できたこと、またやっていくうちに楽しくなったこと、友達の良いところなど、たくさんの発見ができるといいなと思えます。

振り返りでは、活動の中に見つけた楽しさを発表することで、これまで体験したことのない遊びの新鮮さや、勝ち負けや上手下手にとらわれないでみんなで笑って遊ぶことの気持ちよさに気付くことができるように支援していきます。